

いずみ診療所 診療案内

受付時間		診療科目	月	火	水	木	金	土
午前 9:00 ~ 12:00	内科	齊田	齊田	齊田	齊田	伴	齊田	齊田
			第4のみ 近藤 (予約)	近藤 (予約)	串田	三宅	串田	
	物療	○	7/9以外 ○	○	○	×	○	
午後 13:30 ~ 16:30	内科	齊田	齊田	高橋 (呼吸器)	伴	休診	休診	
	物療	○	○	○	○			
	整形外科				本橋			

2019年9月

※ 診療を受ける際は、健康保険証と組合員証の提示をお願いします。

お知らせ

医師都合により、10月3日~11月16日まで
串田医師の外来は休診いたします。

増資・新規加入申込書

お名前 _____

ご住所 _____

お電話番号 _____

(加入の方のみ) 生年月日 T・S・H 年 月 日

口

円



2019.9.1 発行 NO.106

発行・責任 いずみ診療所 和泉中央南 4-19-13

☎802-2416

健康寿命をのばすには「口腔ケア」を!

最近では口の中の健康が全身の健康を維持するために重要だと言われています。

他の臓器と同様に口の中も加齢により変化します。

中高年になると唾液の分泌量が減少します。

唾液には口の中の食べカスなどを洗い流す自浄作用

や細菌の繁殖を抑える抗菌作用、口腔内を中和

させて虫歯を防ぐ作用などがあります。



衰えは口の中から全身へ広がっていく!

第1段階：口の健康への意識が低下すると口内環境が悪化。

第2段階：口の中のささいなトラブルが多発。歯を失うことにより滑舌の低下や食べこぼ



✿あなたのお口の健康チェック✿

- 歯間に食べ物がつまりやすい
- 歯茎から出血することがある
- 歯医者で定期的にクリーニングを受けていない
- 寝る前に歯磨きをしない

第4段階：食べる機能の障害が起き、介護が必要な状態になる。

シリーズ3 医療生協について



いずみ診療所事務長 川本 修三

今回は医療生協の歴史についてお知らせします。

消費生活協同組合法（以下、生協法）によって設立され、主として医療事業を行う生協（以下、医療生協）は、1948年の生協法制定以後1949年に誕生（購買事業と兼業）し、全国に広がっていきました。

戦前の日本では産業組合法にもとづいて医療事業を行う医療利用組合（医療組合）が全国各地に設立されていきました。この中には、購買生協運動のリーダーである賀川豊彦らが設立した組合もありました。

戦後、産業組合法が廃止されて1948年に生協法が制定されると、当時の貧困な生活状況のなかから、「劣悪な衛生状態の改善」や「貧しいことを理由に差別されない診療所」を求める住民の要望が高まり、各地で住民が参加できる診療所の開設、医療生協創立の運動が始まりました。海外から引き揚げてきた医師・看護師、あるいはレッドバージされた医師等がこの運動に参加し、住民を支えました。

以下は「日本生活協同組合連合会医療部会50年史（2007年9月）」p.61より

『医療生協の草創期である1950年代は、国民皆保険実施前の時代。診療所が自由な料金を設定できる中で、医療生協の診療所は適正な料金と分け隔てない診療によって住民の信頼を集めました。組合員組織を生かして蚊やダニの駆除、町内消毒など、身近な衛生状態の改善でも役割を發揮しました。

1950年代の終わりから1960年代にかけて日本列島はたびたび大きな災害に見舞われますが、その被災地には全国の生協医療班による献身的な救援活動がありました。その姿に感銘を受けた住民は、「自分たちの身近にも、生協の診療所が欲しい」と考え、東海・四国などで医療生協がつくられていきました。

高血圧による脳卒中や心筋梗塞などの重い病気は、医療生協の草創期である1950年代から大きな問題となっていました。組合員の健康をどのように守っていくのかという議論のなかで、健診活動を広げていきました。しかし、医師数が増えない中では、健診を受けられる人数にどうしても制限がありました。そこで、血圧チェックや尿チ

ェックなどを組合員自身の手によって行う健康自己チェックを開発し、保健大学等の開催を通して組合員の間に普及しました。「健診」と「健康自己チェック」という医療生協の健康づくりの2本柱はこうして確立していったのです。



事業所利用委員会から

いずみ診療所では毎月1回、組合員の代表者と事務長が中心となり利用委員会を開催しています。委員会では投書箱と支部から出された意見をもとに討議を行ったり、診療所周りの清掃を行ったりしています。秋にはアンケートをお願いし、皆さまからの多くの意見をきき、利用しやすい診療所をめざしています。年に1回の他の医療機関、介護事業所への見学や納涼会、忘年会も開催し利用委員会の楽しみの企画となっています。

今回は投書箱に意見を頂きましたので、紹介させていただきます。

投書内容	利用委員からの回答
<p>6月21日健診を受けました。最後に脇腹が少し痛いことを話したところ、とても丁寧に診察してくれ（少しびっくり）ありがとうございました。</p> <p>胃の検診ですが胃カメラにした時は自分で戸塚病院でおこなうのですか</p>	<p>胃がん検診はバリウムを飲む方法と胃カメラによるものと2通りあります。</p> <p>胃カメラの胃がん検診の場合はいずみ診療所ではできませんので、戸塚病院（または戸塚診療所）へ直接、申し込んでいただくようになります。</p> <p>また、胃部の症状がある場合や前回の胃カメラで1年後に再度胃カメラをするように指示がある方は、受診をしていただいて医師とご相談ください。その場合の胃カメラは健康保険を使用することになり、予約は診療所から戸塚病院へ行きます。</p>
<p>親切にいろいろ説明いただきありがとうございます。話が長過ぎて疲れてしまうことがあります。待つのも大変ですのでご検討いただければと思います。</p>	<p>医師に伝えます。担当医の名前をご記入いただけますと、直接、その医師に伝えますので、次回、同様の事があれば医師名をご記入願います。</p>



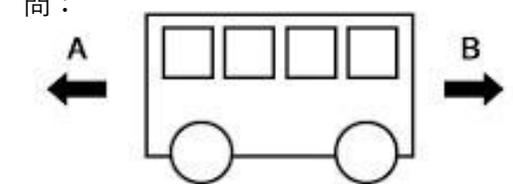
ホッと一息 あたまたまの体操

問：これは何をあらわしている？

1515151251

ヒント：日常的に触れているもの。かなり身近にある。これがなければ生活は難しい…かも？

問：このバスはどちらに進むでしょう？



ヒント：日本では車は左側通行です。

(次号に続く)